外来看護師さん

肝Coこんな活動も

:0:

全国の肝炎医療コーディネーター(肝 Co)から集めた肝 Co 活動。 予防からフォローアップまで、ステップごとにまとめました。 普段使いに、また、活動のステップアップにご利用ください。











肝がん肝硬変予防のため **肝炎の正**しい知識を**多**くの**方に普及**する

外来看護師さん だからこそ

患者さんへの対応とサポート

- 外来受診で気になる患者さんに肝臓食パンフレットを設置、必要時に医師や看護師から配布する。
- DM、BMI が高い、肥満の患者さんや腹囲が異常値の方に脂肪性肝疾患のパンフレットを渡し、「最近では脂肪肝も癌の原因になるって知っていますか」と声をかける。
- 脂肪性肝疾患患者さんの腹囲を測り、意識づけと経過観察を行う。
- 化学療法や免疫抑制剤開始予定の患者さんに対し、HBV 感染既往(再活性化リスク)を確認する。

母子への支援

- ウイルス性肝炎合併妊娠の母親から出産した児の母子感染予防と精神的サポートを行う。
- 子どもの予防接種に関する啓発を行い、スケジュール調整を支援する。

啓発活動と相談窓口

- 看護の日に肝炎の啓発活動を行う。
- 他科の外来ブースに肝炎ウイルス検査陽性者対応や相談窓口の案内を掲示する。
- 肝疾患専用相談電話に対応し、患者さんや家族の相談に応じる。

スタッフ間の情報共有と教育

- 肝 Co 以外のコメディカルスタッフに、肝炎に関する知識や検査結果通知の必要性について普及する。
- 外来肝 Co が主導し、他の外来スタッフとの情報共有を図る勉強会を開催する。
- 他科の医師やスタッフからの肝炎に関する問い合わせに対応する。

÷0;







肝炎ウイルス検査の受検勧奨を行う

外来看護師さん だからこそ

検査結果の伝達

● 検査を受けた患者さんに結果を伝える。または通知カードや肝炎ウイルス検査シールを渡 す。

家族への検査推奨

- HCV や HBV 患者さんの家族やパートナーに対し、肝炎ウイルス検査を勧める。
- 患者さんの病歴や家族歴を聞き取り、肝炎の可能性を確認する。必要に応じて検査を勧め る。

妊婦・初診患者さん対応

- 妊娠初期に肝炎ウイルス検査で陽性の場合、担当医と相談し、肝臓専門医と連携するよう 案内する。
- 初診患者さんや治療開始の患者さんに対し、他職種と連携して情報共有を図り、橋渡し役 を担う。

カルテや検査データの活用

- 閲覧するカルテ全ての患者さんの肝炎ウイルス検査結果を確認し、未受検の場合は検査を 勧める。
- HBs 抗原と HCV 抗体の初見陽性者を抽出し担当医へ報告する。
- 外来患者さんの肝機能に関する検査値に注意を払い、必要時に適切な対応を検討する。
- 問診表やカルテから未受検者を見つけ、検査を勧める。

受検歴・情報管理と連携

● 他科患者さんの術前検査で肝炎ウイルス陽性者がいた場合、担当医と相談し、肝臓専門医 への連携を行う。









肝炎ウイルス検査陽性者に肝臓専門医での精密検査を勧める

外来看護師さん だからこそ

肝炎ウイルス検査陽性者の受診推奨と予約対応

- DAA(直接作用型抗ウイルス薬)の治療後の患者さんで未受診の場合、肝臓専門医の外来 担当日に受診するよう促し、予約を調整する。
- 肝炎患者さんの家族に受診歴を伺い、未受診の場合は予約につなげる。
- 院内の肝炎ウイルス陽性患者さんを拾い上げ、肝臓専門医への受診を勧める。

カルテ確認と対応

● 閲覧するカルテ全ての患者さんについて肝炎ウイルス検査結果を確認し、陽性の場合は受診歴をチェックする。未受診者には専門医を紹介する。

患者さんと家族への支援

- 患者さんや家族の困りごとを聞き取り、必要に応じて、他職種と連携し対応する。
- C型肝炎や B型肝炎の治療開始時に患者さんに必要な説明を行う。

精密検査と費用助成の案内

● 肝炎ウイルス検査陽性者に精密検査を受診するよう促し、初回精密検査費助成制度について説明する。

伝達システムの構築と活用

● 肝炎ウイルス検査陽性判明時の伝達システムを構築し、適切に活用する。

MEMO





÷0;



肝炎の治療を勧める

外来看護師さんだからこそ

治療開始時の説明

● 肝炎治療を開始する患者さんに、肝炎治療パスを利用して治療の流れを説明する。

受診時の対応

- 受診時には問診で患者さんの症状や悩みを聞き取り、相談に対応する。
- DAA(直接作用型抗ウイルス薬)、LC(肝硬変)、HCC(肝細胞癌)などの治療中で体調 不良を訴える患者さんに適切な対応を行う。

外来患者さんと家族への療養支援

- 外来通院中の LC、HCC の患者さんや家族に以下の療養支援を提供する:
 - o症状管理:肝性脳症の早期発見、腹水・胸水把握のための体重測定の推奨、かゆみのマ ネジメント。
 - o内服管理:排便状況を確認し、必要に応じて下剤を調整する。
 - 新規抗ウイルス薬の服用方法と副作用について説明する。
 - o制度利用:介護保険申請や訪問看護師の利用調整をサポートする。

治療内容と助成制度の説明

- 肝炎治療内容や助成制度について詳しく説明し、治療中の患者さんをフォローアップする。
- 外来診察時に肝炎治療中の患者さんに対する生活指導を行い、相談窓口として対応する。 内容によって適切な職種との連携を図る。

患者さんと家族の気持ちに寄り添った対応

● 患者さんや家族の「大切にしたいこと」を聞き取り、必要に応じて他職種と連携し、対応 する。

連携と運営

- 肝炎治療パスを作成し、治療スケジュールの管理や受診状況を把握する。
- 外来肝疾患患者さんへの療養支援をさらに良い方法で提供するため、多職種カンファレン スを企画・運営する。
- 看護師が受診状況を確認し、検査や受診の漏れがないか確認後、外来委員会で報告し、医 師に周知徹底を図る。
- 病棟と連携し、退院後の患者さんのフォローアップを行う。







肝がんの早期発見のため定期的な検査を勧める

外来看護師さん だからこそ

DAA 治療終了後の対応

● DAA 治療終了後の患者さんに対し、フォローアップを行い、継続受診や定期検査の必要性を説明することで健康管理を促進する。

母子感染予防と精神的サポート

- ウイルス性肝炎を持つ母親から生まれたお子さんに対し、予防接種と定期検査を実施する。
- 精神的な不安を軽減するための支援を母親に提供する。

定期検査の重要性の説明

● 肝疾患を持つ患者さんに定期検査の重要性を説明し、通院状況を把握することで患者さんの健康維持を支える。

MEMO





